

### 人事行政の運営などの状況をお知らせします

条例に基づき、市の人事行政の運営などの状況の概要を公表します。詳しくは、市ホームページで見ることができます。☎職員課70・5608。

#### 1 職員数と職員の採用などに関する状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在) 【単位：人】

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		27年	26年		
普通会計部門	議会	8	8	0	
	総務	115(1)	111	4	業務増による増
	税務	27	26	1	業務増による増
	民生	102(5)	99(2)	3	業務増による増
	衛生	67	67	0	
	労働	-	-	-	
	農林水産	8	9	▲1	業務減による減
	商工	8	8	0	
	土木	67	72	▲5	業務減による減
	計	402(6)	400(2)	2	〈参考〉人口1万人当たりの職員数47.12人(類似団体の人口1万人当たりの職員数53.96人)
教育部門	52(1)	58	▲6	指定管理者制度導入による減	
消防部門	112	111	1	その他増	
小計	566(7)	569(2)	▲3	〈参考〉人口1万人当たりの職員数66.34人(類似団体の人口1万人当たりの職員数71.61人)	
公営企業等	下水道	12	13	▲1	その他減
	その他	24	25	▲1	その他減
	小計	36	38	▲2	
合計	602(7)	607(2)	▲5	〈参考〉人口1万人当たりの職員数70.56人	

※職員数は一般職に属する人数で、常勤の教育長、臨時・非常勤職員を除く ※( )内は育児休業代替任期付職員数で、外数 ※[ ]内は条例定数の合計

(2) 採用試験実施の状況 (26年度採用試験実施結果) 【単位：人】

職種	試験区分	受験者数			1次合格者数			2次合格者数			最終合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
行政	大学卒	186	71	257	107	36	143	30	17	47	5	5	10
	高校卒	8	10	18	2	5	7	1	1	2	0	0	0
行政福祉	大学卒	7	3	10	5	2	7	2	2	4	1	2	3
土木(第1回)	経験者	3	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0
	大学卒	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木(第2回)	経験者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学卒	2	0	2	1	0	1	1	0	1	1	0	1
消防	短大卒	22	0	22	18	0	18	12	0	12	4	0	4
	高校卒	7	0	7	6	0	6	4	0	4	1	0	1
保育士(第1回)	短大卒	3	8	11	3	8	11	1	4	5	3	0	3
	短大卒	2	4	6	2	3	5	1	2	3	1	2	3
行政	任期付	5	5	10	2	3	5	-	-	-	2	3	5
保育士(第1回)	任期付	0	1	1	0	1	1	-	-	-	0	1	1
	任期付	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0
合計		247	102	349	148	58	206	52	26	78	18	13	31

#### 2 職員の給与の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額の状況 (27年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
42.6歳	334,368円	472,709円	48.9歳	344,120円	426,042円

(2) 職員の初任給の状況 (27年4月1日現在)

区分	綾瀬市	神奈川県	国	
一般行政職	大学卒	181,200円	171,648円	総合職 181,220円 一般職 172,200円
	高校卒	151,800円	138,720円	140,100円
技能労務職	149,800円	136,224円	-	

(3) 一般行政職の級別職員数の状況 (27年4月1日現在)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計	
標準的な職務内容	部長	課長	副主幹	主査	主任主事	主事	主事補		
職員数(人)	26(0)	55(0)	94(0)	35(0)	28(0)	72(0)	32(20)	342(20)	
構成比(%)	7.6(0)	16.1(0)	27.5(0)	10.2(0)	8.2(0)	21.0(0)	9.4(100)	100(100)	
参考	1年前の構成比	7.8	16.2	22.0	16.2	8.7	19.6	9.5	100
	5年前の構成比	8.1	14.3	17.2	37.2	6.8	8.5	7.9	100

※職員数は市の給与と条例に基づく行政職給料表の級区分による人数(消防職・税務職・福祉職などを除く) ※標準的な職務内容は各級に該当する代表的な職名 ※( )内は再任用短時間勤務職員で、外数

### 主な事業 (26年度の新規・拡充事業)

#### 1 元気の力 (福祉、医療)

**(仮称)保健福祉センターの整備 (7,013万円)** 老朽化した福祉会館の再整備に併せて、少子高齢化に対応した福祉・介護・保健・医療の集約・連携強化を図る拠点施設とするため、整備を進めました。

**胃・大腸・肺がん施設検診の導入 (2,213万円)** 医療機関での施設検診を実施し、検診受診率を向上させ、がんの早期発見・治療につなげました。

#### 2 産業の力 (農業、商業、工業)

**綾瀬インターチェンジ関連事業 (4億5,181万円)** 29年度末までの開通を目指し、県や中日本高速道路(株)と事業を進めるとともに、市は事業用地の測量や建物などの補償調査、用地取得などの関連事業を実施しました。



イメージ図

#### 3 教育文化の力 (教育、文化、スポーツ)

**学力向上推進支援者の配置 (1,715万円)** 児童の学力向上のため、学力向上推進支援者を全小学校に各1人配置し、放課後の補習や個別指導を行うことで、児童が学習に対し積極的になり、学習意欲が向上しました。

#### 4 環境の力 (環境、みどり)

**綾瀬スポーツ公園の整備 (2億5,544万円)** 市民の憩いの場やレクリエーションの場を提供するため、園内に交流広場などを整備しました。

#### 5 安全安心の力 (防災、防犯、消防)

**消防無線の広域化 (1億8,546万円)** 広域的な消防体制を強化し、市民の生命、財産を災害から守るため、綾瀬を含めた3市共同の指令センター、消防救急デジタル無線、指令台・システムを整備しました。

#### 一般会計 性質別の歳出決算

276億 1,053万円  
義務経費は134億9,014万円(扶助費+人件費+公債費)

扶助費 63億8,982万円 (23.1%)



生活保護費、児童手当など

人件費 54億9,862万円 (19.9%)



職員の給料など

普通建設事業費 42億7,768万円 (15.5%)



道路や公園の整備・建設費など

繰出金 38億6,465万円 (14.0%)



特別会計予算などへの繰出金

物件費 32億1,904万円 (11.7%)



光熱水費、消耗品、通信運搬費など

補助費等 19億6,468万円 (7.1%)



一部事務組合などへの負担金や補助金など

その他 23億9,604万円 (8.7%)



公債費や施設の維持補修など

(4) 職員手当の状況

区分	綾瀬市		国		
	期末	勤勉	期末	勤勉	
26年度支給割合	2.60月分 (1.45月分)	1.5月分 (0.7月分)	2.60月分 (1.45月分)	1.5月分 (0.7月分)	
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置：役職加算 5~20%		職制上の段階、職務の級などによる加算措置：役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%		
1人当たり平均支給額 (26年度)	1,585千円		-		
退職手当	(27年度支給率)	自己都合	勸奨・定年	自己都合	応募認定
	勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分
	勤続25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分
	勤続35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分	
1人当たり平均支給額	13,875千円	24,596千円	-		
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)		
退職時特別昇給	なし		なし		

※( )内は再任用短時間勤務職員に係る支給割合 ※退職手当の1人当たり平均支給額は前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額